

すずかけ

太田市立生品小学校
学校通信
No. 8
令和元年 7月 3日

5年生 生き方を学ぶ学習!

6月28日(金)の午後に体育館で、現在、生品地区にお住まいの元日本代表、車椅子バスケット選手の「塚本京子」さんをお招きして、お話を伺いました。

塚本さんは、神奈川県出身で、高校3年生の時に交通事故に遭い、車椅子の生活となりました。その後、持ち前の頑張り、車椅子バスケットに挑戦し、不撓不屈の精神で、努力の結果、車椅子バスケットの選手になりました。

そして、2000年シドニーパラリンピックの車椅子バスケットの日本代表の選手(キャプテン)として活躍し、16年ぶりに銅メダルを獲得することができました。

当日は、本物のオリンピックの銅メダルを持参して、子どもたちに触らせてくださいました。また、競技用の車椅子を使って、子どもたちは、車椅子バスケットを体験しました。

塚本さんから子どもたちに「チャンスは平等にある。チャンスを手にいれるのは、自分次第。」というメッセージが、伝えられました。とても心に残る言葉です。

この学習を通して、これからの自分の生き方をしっかりと考え、学校教育目標にある「工夫して最後までやり抜く子」になってほしいと思います。

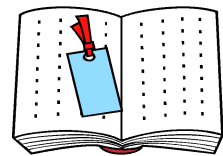


講話をする塚本さん



車椅子バスケットの体験

6月は読書月間でした。多読賞 308人!



毎年6月は、本校では読書月間として、多くの本に親しむ機会を全校をあげて取り組んでいます。1. 2年生は8冊以上、3~6年生は6冊以上借りた児童に対して、多読賞を贈りました。特に、2年1組、6年2組、6組の児童は、全員が多読賞になりました。最近では、テレビやゲーム、PCやスマホなどが普及し、「活字離れ」が言われています。読書は、読む力を高めることに繋がります。また、読書は、心の栄養にもなるものです。

これからも、多くの児童がよい本に親しむことを通して、心が豊かになることを願っています。なお、次の読書月間は10月の予定です。

スクールカウンセラーと相談ができます。



今年度は、年間15回、スクールカウンセラーの劔持 由美子先生が勤務しています。お子さんの子育てをはじめ、学習にかかわること、学校生活にかかわることなど、様々な相談を受けています。次回の勤務日は7月10日(水)です。ご相談したい方は、お気軽に担任の先生まで、連絡をしてください。その後、時間を調整させていただきます。

☆職員の異動のお知らせ☆

本校に、4年と3か月間、勤務していただきました校務員の「大川 浩一」さんが6月末で、定年のため、ご退職なさいました。今まで、大変お世話になりました。

代わりに、7月1日より「佐取 伸之」さんが校務員として、勤務をしています。保護者の皆様、どうぞ、よろしく願います。